

食料品バリューチェーン新展開構築支援事業 テーマ別検討会のご案内

農林水産物の固有の価値を活かし、
商品・サービスの高付加価値化を図るにはどうすればよいか。

何から着手し、誰と接点を持てばよいか。

生産・加工・流通が連携して価値を高めるとは、具体的に何をすべきなのか。

販路の拡大のために、新しくどんな取り組みが可能か。

生産者・メーカー・流通事業者を対象に、1次製品の価値を活かした「**需要の拡大**」「**商品・サービスの差別化**」等を話し合う検討会を開催します。貴団体・貴社のヒントをここで見つけてください。

※定員に達した場合お断りさせていただく場合がありますのでご容赦ください。
※なお、本検討会の内容は『食料品バリューチェーン普及啓発資料』の作成に反映させる予定です。

3つのテーマで
参加者募集
(参加無料。各15
人程度まで※)

専門家との面
談や意見交換
が可能

第1回:10/9(木)、第2回:11/10(月)、第3回:12/8(月)

(いずれかのみのお出席もかまいません。会場:全国町村会館)

輸出促進

10:30~12:00

国産の農林水産物・食品の輸出促進のため、海外の事業者等と連携したバリューチェーンの構築の方法を検討します。

- 専門家: 齊藤 修 (千葉大学教授)
 - ・千葉大学大学院教授 園芸学研究科 農学博士
 - ・日本フードシステム学会会長(2008~)、内閣府総合技術会議専門委員(2014~)、和郷園、野菜くらぶ・マルタなど農業生産法人等の顧問、有機中央会理事長(認証団体)

異業種連携

13:30~15:00

医療・福祉事業者、観光事業者、バイオマス事業者等と連携したバリューチェーンの構築を検討します。

- 専門家: 木村 修 (農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム会長)
 - ・三重県伊賀市山麓に自然・農業・食農学習をテーマにした農業公園「伊賀の里モクモク手づくりファーム」を作り上げる。
- 専門家: 岸 憲正 (農林漁業成長産業化支援機構投融资本部長)
 - ・6次産業化中央サポートセンター長 兼務。広島県庁、日本政策金融公庫、農林水産省食料産業局ファンド企画室を経て、2013年から現職。

卸売市場

15:30~17:00

卸売市場や卸売業者・仲卸業者等の活性化につながるバリューチェーンの構築を検討します。

- 専門家: 上原 征彦 (明治大学教授)
 - ・明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 (MBS) 教授。マーケティング論・流通論・経営戦略論。
 - ・政府の産業構造審議会流通部会長・サービス部会長。
- 専門家: 宮本 修 (東京青果株式会社代表取締役専務)
 - ・野菜事業部門、果実事業部門、個性園芸事業部、産地開発室、商事事業部、営業本部、商品センター担当。

<タイムスケジュール>

	10：30～12：00	13：30～15：00	15：30～17：00
第1回 10/9（木） 全国町村会館 第3会議室	「輸出促進」	「異業種連携」	「卸売市場」
	食料品バリューチェーンとは何か 事例研究①、 ディスカッション（全員参加）		
第2回 11/10（月） 全国町村会館 第2会議室	「輸出促進」	「異業種連携」	「卸売市場」
	食料品バリューチェーン新展開構築の課題 事例研究②、 ディスカッション（全員参加）		
第3回 12/8（月） 全国町村会館 第3会議室	「輸出促進」	「異業種連携」	「卸売市場」
	食料品バリューチェーンの具体的促進策の検討 事例研究③、 ディスカッション（全員参加）		

【会場地図】

○全国町村会館（東京都千代田区永田町1丁目11-35 TEL03-3581-0471代表）



- 地下鉄でお越しの場合
 - ・有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口徒歩1分
 - ・丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩8分
- タクシーでお越しの場合
東京駅から約20分
- 新幹線（東京駅）からお越しの場合
JR山手線「東京駅」から「有楽町駅」乗り換え、有楽町線「永田町駅」で下車

お申込 方法

下記申込用紙にご記入の上、事務局宛にFAXでお申込みください。

FAXお申込用紙	
ご担当者名【必須】：	所属先：
フリガナ【必須】：	部署名：
TEL:	FAX:
E-mail【必須】：	
希望分科会【必須】:(例)第●回、テーマ「●●●」 ※いくつでも参加できます。	
FAX >>> 03-3539-3013	

※事前申込制です。定員に達した場合お断りさせていただく場合がありますのでご容赦ください。
 ※時間・会場等は都合によって変更する場合がございます。事前申込の方にはメール・FAX等でお知らせします。